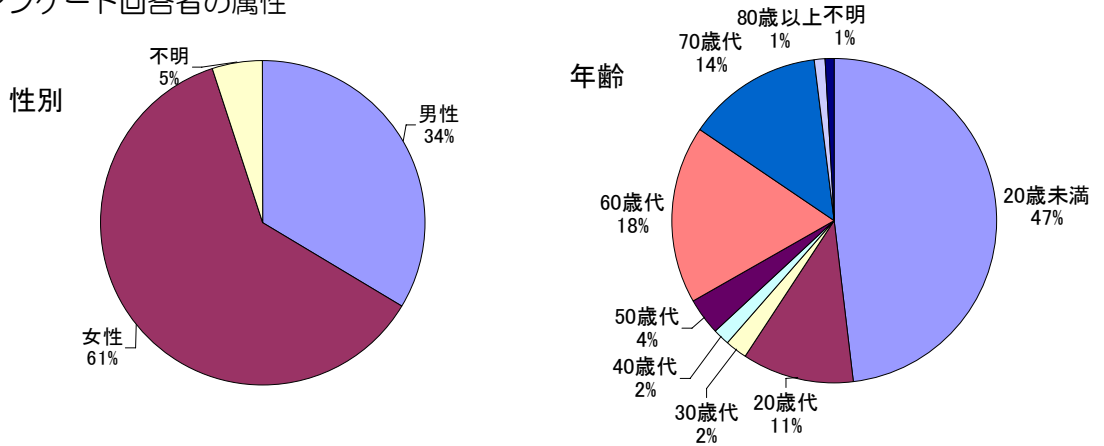


## 次期伏見区基本計画の策定に向けたアンケート調査（一般向け）の結果について

## 1 アンケート実施概要

(1) アンケート回収数 1208枚（平成22年2月25日現在）

(2) アンケート回答者の属性



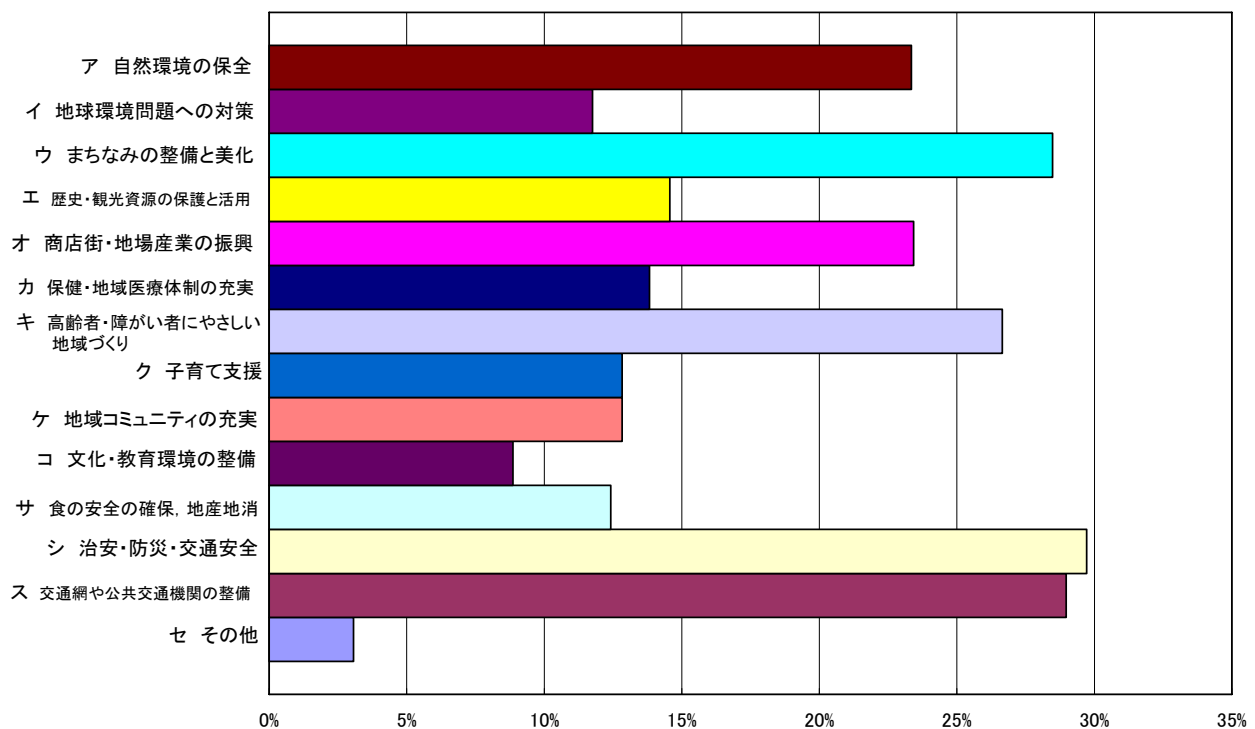
## 2 アンケート結果の概要と素案への反映状況

(1) 10年後に向けて重要だと思うこと（選択肢から3つまでを選択）

## ア 全体の概要

「シ 治安・防災・交通安全」が全体の3割が選択しており最も多い。以下、20%以上の項目では、「ス 交通網や公共交通機関の整備」（29%）、「ウ まちなみの整備と美化」（28%）、「キ 高齢者・障がい者にやさしい地域づくり」（27%）、「オ 商店街・地場産業の振興」（23%）、「ア 自然環境の保全」（23%）となっている。

問1:10年後に向けて重要だと思うこと(一般全体)



## 選択した項目の具体的内容<上位6項目の主な意見>

### ①治安・防災・交通安全（359件）

- ・醍醐又は石田へ大型交番を！
- ・街灯をもう少し多く（西高瀬川あたりが暗い）
- ・災害時の避難誘導の標識等の充実を図り、安全な場所に迅速に避難できるように道路整備等をする
- ・鴨川下流域の水害対策（堤防の強化）
- ・防災や交通安全の訓練を子どもからお年寄りまでみんなで行う
- ・路上駐輪，駐車禁止の徹底
- ・車の通行が増えたが歩車分離がなく通学等が危険

### ②交通網や公共交通機関の整備（350件）

- ・道路が狭いのに交通量が多く，どこかに道路をつけてほしい
- ・南北は充実しているように思うが，東西の軸が確立されていないところを充実させる必要があると痛感する
- ・淀の京阪新駅駅前より長岡方面（阪急電車やJRへの連絡），久御山方面へのバスの運行
- ・バスの本数が少ないので増やしてほしい。京都駅への直通バスがあればいい
- ・高齢者もスムーズに動けるように地域内に小型バスも考えてほしい
- ・交通渋滞の解消をしてほしい
- ・自家用車が多いので減らすため環境に配慮した交通機関の導入
- ・一日乗車券なしでも乗換が割引されるような仕組みがあればいいと思う

### ③まちなみの整備と美化（344件）

- ・地域全体で美化活動を行う。集まって交流も深まる場になる
- ・ゴミが落ちていないきれいな街で花などが植えてあるのが良い
- ・地域住民によるまちなみパトロール
- ・区画整理等をして緑地や公園の確保に努め，空間のあるまちなみを望む
- ・琵琶湖疏水のゴミ拾いをする（水が引くと臭いが上がってくる）
- ・町中にある川（疏水，高瀬川，七瀬川）をもっと身近に遊べる場所にする
- ・歴史のまち伏見として整備された美しいまちでありたい
- ・大倉記念館あたりの美観地区みたいなところを増やす
- ・より広域における電線地中化などの良好な景観形成
- ・計画的なまちづくりが必要。現状は開発業者任せになっているように思う

### ④高齢者・障害者にやさしい地域づくり（322件）

- ・横のつながりが広がるように自治会等や社協が一層協力すれば良い
- ・高齢者が多くなり独居老人が増えてくるので，近くに集まる場所や人手がほしい
- ・小・中・高生と高齢者・障害者が触れあう機会を増やす
- ・元気なうちは社会のためになること（ボランティア活動）などがしたい
- ・どんどん増えていく高齢者，障害者。福祉施設等の充実が大切だと思う

- ・災害・福祉のマップづくりで地域の支え合いの推進
- ・道路や公共の場をバリアフリーにする
- ・坂道が多いのでバスを走らそう

#### ⑤商店街・地場産業の振興（283件）

- ・商店の活気と地場産業の活力は地域（伏見）発展の源で観光客にも魅力を増やすものである
- ・他の所で買い物しないで地元を利用する
- ・大型スーパー，種々のチェーン店ばかりでなく地場の商店の振興
- ・商店街などの空き店舗での販売学習の機会を増やす
- ・高齢化社会に向け，交通機関を多数利用しなくても生活用品・食料品が手に入るように
- ・地域の人が利用するだけでなく，各地から来る人のことも考える
- ・学生と町が触れ合える商店街を展開したい
- ・地元でとれた作物を朝市などで売り PR する
- ・伏見の酒は絶対もっと押せる。販路拡大ではなく，酒の価値を上げる。最近は酒を扱うメディアも多い

#### ⑥自然環境の保全（282件）

- ・本町通には毎日車が列をつくり排ガスのにおいが立ち込めている。これ以上車を増やさないようにしてほしい
- ・リサイクル活動を積極的に行える地域にする
- ・自然との調和が京都の良さ
- ・河川，御陵など自然環境の保全
- ・桂川や農地など自然が残されているが，工業地域もあり雑然としている。自然環境を保全しながら良好な地域環境をつくる
- ・稲荷山と深草の山里，みどり豊かな醍醐を残してほしい
- ・自然もあって子どもたちが遊べる
- ・田園的風景を保つ
- ・高瀬川の環境の保全（桜の名所にするとか），鴨川べりの整備
- ・「伏水」ともいわれるくらいの水がきれいな土地なので，ずっと「伏水」を守っていけるようなよりよい環境を作る必要がある

## イ 年代別の特徴

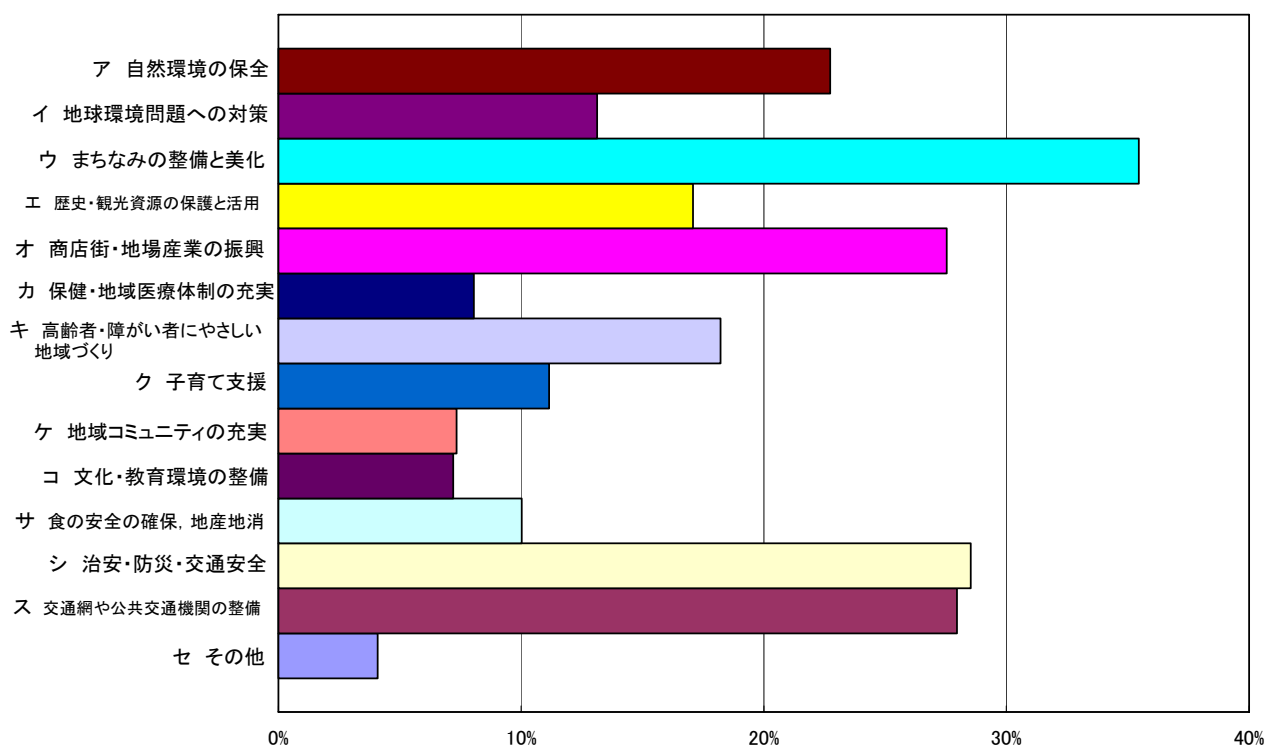
### ○高校生・大学生

「ウ まちなみの整備と美化」が、回答者中35%が選択しており最も多い。以下、「シ 治安・防災・交通安全」(29%)、「ス 交通網や公共交通機関の整備」(28%)、「オ 商店街・地場産業の振興」(28%)となっている。「ウ まちなみの整備と美化」では、深草近辺に学校が多いことから「疏水の美化」に関する意見が目立ち、「商店街・地場産業の振興」では、「大型ショッピングモールをつくる」、「商店街でイベントを開催する」など賑わいを求める意見が多かった。

#### ⇒素案への反映状況

- ・「疏水の美化」に関して、取組目標(1)の②の「●ごみのない美しいまちづくりに向けた住民参加型の取組の促進」に「河川への不法投棄対策」、「パートナーシップによる美化活動」を盛り込んだ。
- ・「賑い」の創出について、取組目標(3)の①に「商店街と観光の連携などによるにぎわいづくり」を盛り込んだ。

問1:10年後に向けて重要だと思うこと(高校生・大学生)



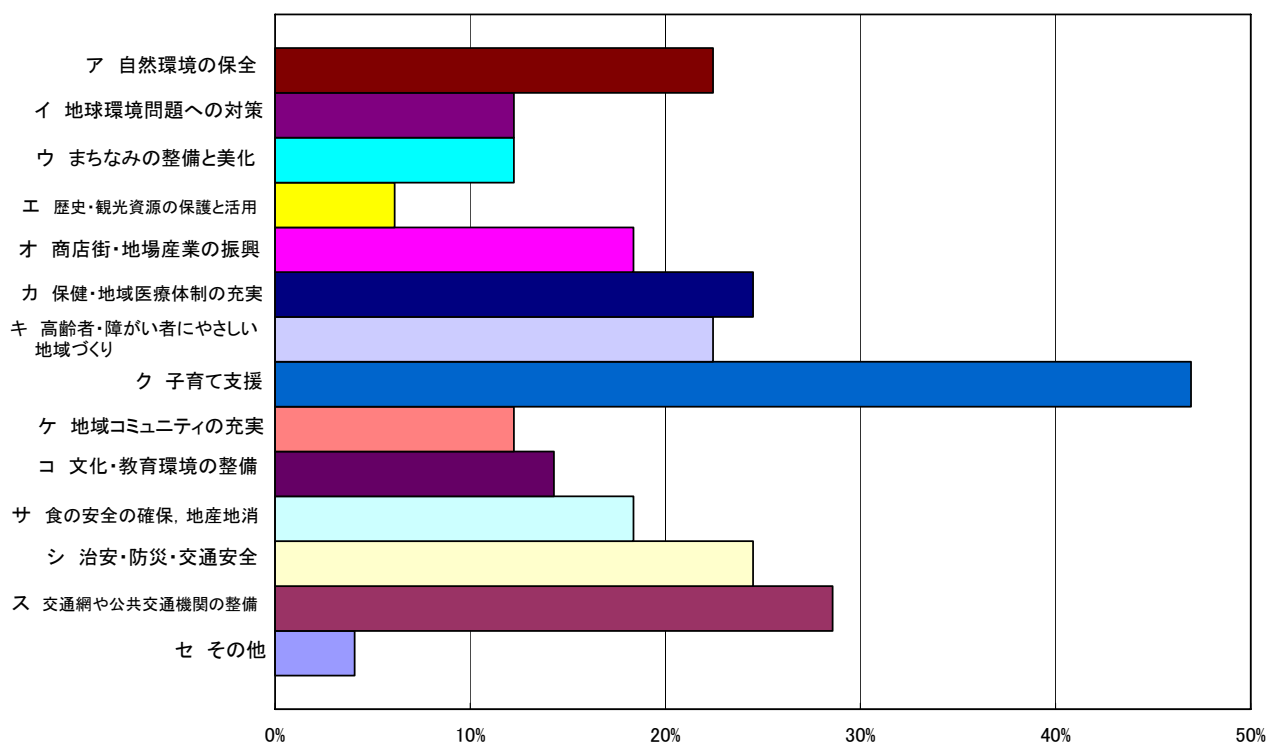
○40歳代以下（高校生，大学生を除く）

保健所の乳幼児健診に来られた方を対象に聞き取りを行ったことから、「ク 子育て支援」を選んだ回答者が半数近くに上り，以下，「ス 交通網や公共交通機関の整備」（29%），「カ 保健医療体制の充実」と「シ 治安・防災・交通安全」がともに24%で続いた。具体的な内容は，「子育て支援」以外でも子どもに関連したものが多く，「保育園が足りないので充実を」，「子どもの救急病院（夜間診療のできる小児科）が近くにほしい」，「子どもが安心して歩ける道を」といった意見が多かった。

⇒素案への反映状況

・「子育て支援」について，取組目標（4）の③の「●子育て環境の充実，子どもを地域で支える仕組みづくり」に，「子育ての交流の場づくり」や「子どもを預けて働ける環境づくり」（保育園等の充実などを想定），「子育て応援ネットワークづくり」を盛り込んだ。

問1：10年後に向けて重要だと思うこと（40歳代以下）



## ○50歳代以上

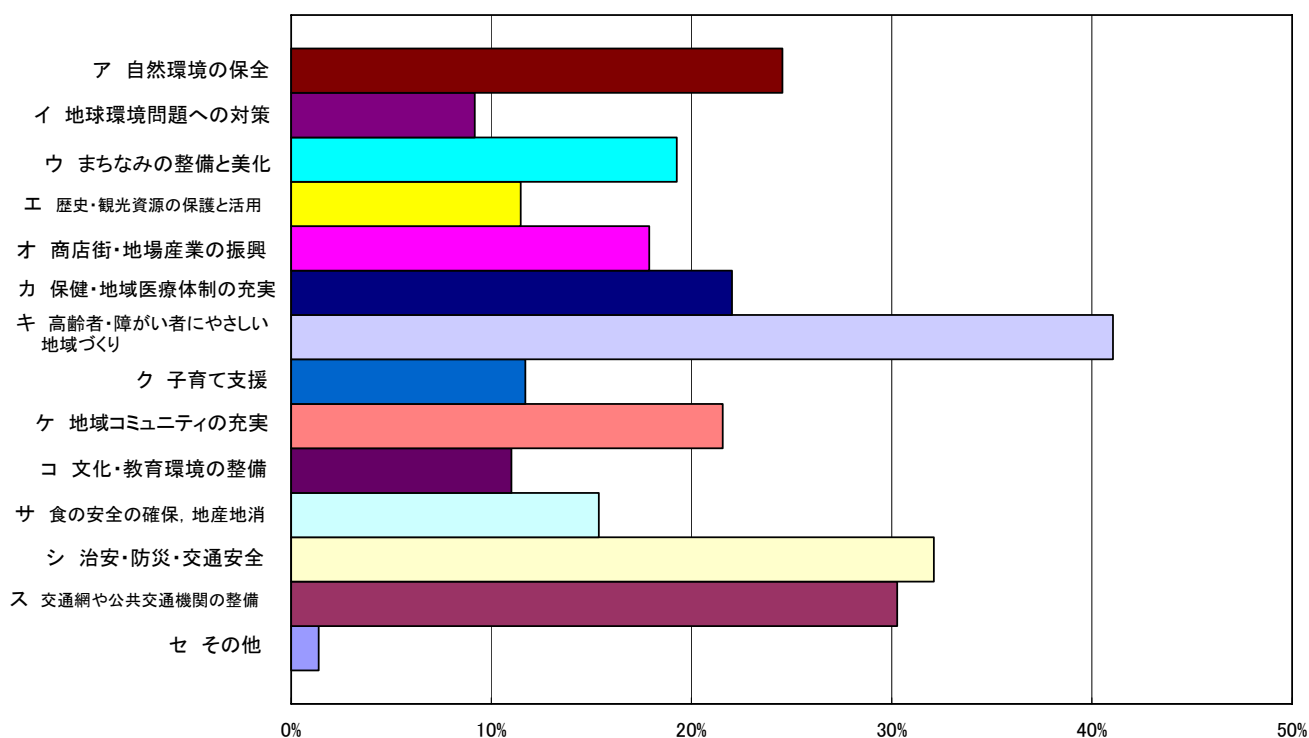
「キ 高齢者・障がい者にやさしい地域づくり」が41%で最も多く、以下、「シ 治安・防災・交通安全」(32%)、「ス 交通網や公共交通機関の整備」が続いている。

「キ 高齢者・障がい者にやさしい地域づくり」では、「道路等のバリアフリー化が必要」、「福祉施設の充実」などの意見が多かった。また、回答者の多くが地域女性会や円卓会議のメンバーであり、地域活動の中心になっている方が多いためか、他の年代に比べ、「ケ 地域コミュニティの充実」の割合が多い。「地域住民が集まって交流する場があれば」、「地域で独居老人への声かけ、見守りを」などの意見があった。

### ⇒素案への反映状況

- ・「道路等のバリアフリー化」について、取組目標(5)の①の「●人にやさしいみち、施設の整備」に、「歩車分離」や「公共施設や公共交通施設の安全性を高めるための施設環境の向上」を盛り込んだ。
- ・「地域住民の交流の場づくり」及び「独居老人への声かけ、見守り」について、取組目標(4)の③の「●高齢者や障害のある人を地域で支える仕組みづくり」に、「交流の場づくりや声かけ、見守りなど・・・お互いに支えあうことができる環境づくり」を盛り込んだ。

問1:10年後に向けて重要だと思うこと(50歳代以上)



ウ 居住地域別（学生を除く）の特徴

○旧伏見地域

「キ 高齢者・障がい者にやさしい地域づくり」が37%で最も多く、「ア 自然環境の保全」と「シ 治安・防災・交通安全」がともに29%で続いている。「ア 自然環境の保全」が他の地域に比べて多く、「桃山御陵や伏見桃山城の周りのすてきな自然を守っていききたい」、「まちなかの緑が少ない」、「コンクリート護岸でない東高瀬川に」などがあつた。また「シ 治安・防災・交通安全」では、「交番を増設」、「路上駐車・駐輪の禁止を徹底する」、「車の通行が増えたので道路を歩車分離に」といった意見があつた。その他、他の地域に比べて特徴的な意見としては、「オ 商店街・地場産業の振興」で、「大型スーパー、チェーン店ばかりでなく地場の商店の振興」、「伏見の商店街にも（向日市の激辛商店街のように）何か名物的な物を取り入れ、他府県からも人を呼びたい」など、「エ 歴史観光資源の保護と活用」で、「市電が生まれ育つた京都伏見の市電資料館を」、「町名の由来など歴史観光資源の詳しい知識をまとめる」、「東高瀬川等、桜やもみじの植樹で伏見をもっときれいにしたい」、「ボランティア等で観光案内をする人を育成しては」などの意見があつた。

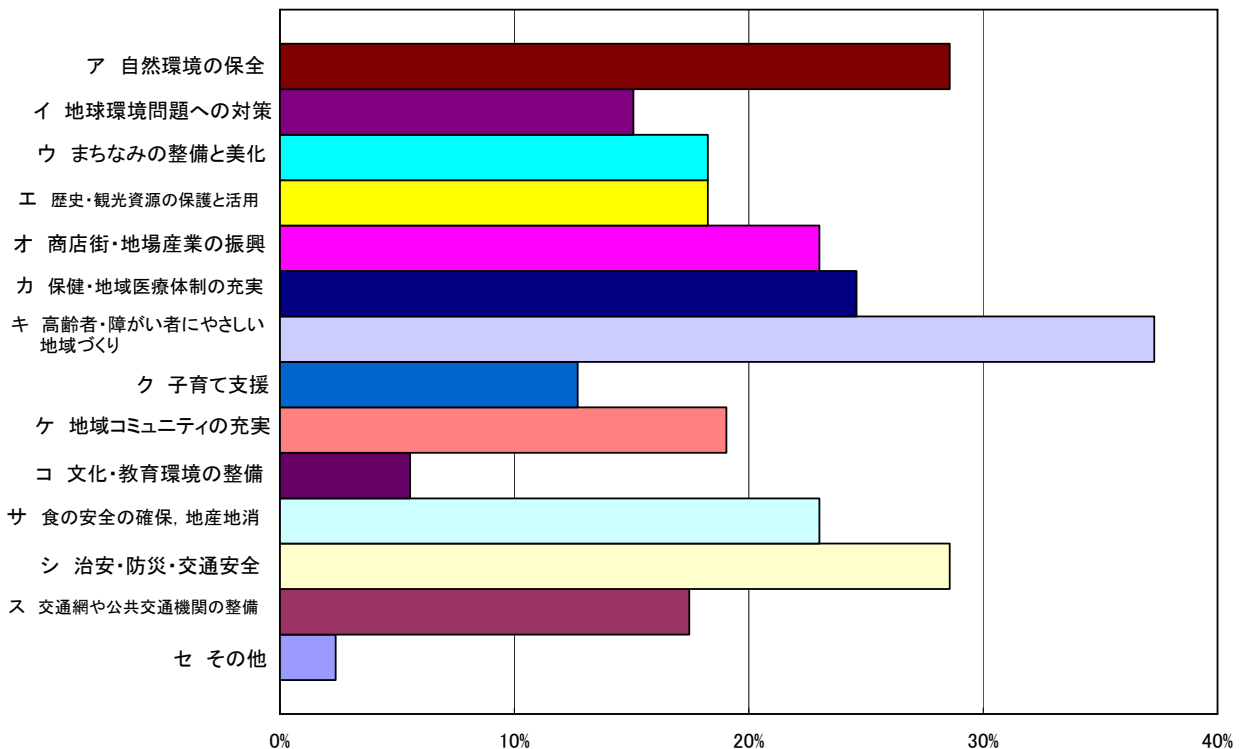
⇒素案への反映状況

地域別の取組方針の「(1) 旧伏見地域」に以下の内容を盛り込んだ。

- ・「東高瀬川等への桜やもみじの植樹」について、「●暮らしの中に息づく身近な自然や歴史・文化を活かしたまちづくり」の「・魅力的な水辺の環境づくり」の例示として「東高瀬川への植樹等」を追加した。
- ・「ボランティア等の観光案内人の育成」について、「●暮らしの中に息づく身近な自然や歴史・文化を活かしたまちづくり」に「・地域の歴史・観光資源を学び、伝える」という項目を追加し、その例示として「観光ボランティアガイドの育成」を追加した。

※その他、「行政の取組」や「行政と住民の協働の取組」等は区全域の取組方針に反映

問1：10年後に向けて重要だと思うこと(旧伏見地域)



○下鳥羽・横大路・淀地域

「ス 交通網や公共交通機関の整備」が45%に上り、「キ 高齢者・障がい者にやさしい地域づくり」(39%),「シ 治安・防災・交通安全」(27%)が続く。「ス 交通網や公共交通機関の整備」では、「地下鉄の延長(竹田→中書島)」、「淀の京阪新駅駅前より長岡方面へのバスの運行(久御山方面へのバスルート)」、「京都駅への直通バスの運行」、「バスの本数を増やす」などの意見、「シ 治安・防災・交通安全」では、「鴨川下流域の水害対策(堤防の強化)」、「幹線道路が通っているので交通安全の確保が課題」などの意見があった。その他、特徴的な意見としては、「ア 自然環境の保全」(15%)では、「桂川や農地など自然が残されているが、工業地域もあり雑然としている」などの意見、「ウ まちなみの整備と美化」(25%)では、「京阪淀駅の高架工事に伴う、駅前の整備、商店街の整備等、交通の整理等により、高齢者に対する思いやりを考えた安心安全なまち、美しいまちに」、「伏見西部第四地区土地区画整理事業の推進」などの意見、「エ 歴史観光資源の保護と活用」(9%)では、「鳥羽街道(旧鳥羽作り道)にはお寺が多いので観光地にしてほしい」などの意見、「サ 食の安全の確保・地産地消」では、「地域のブランド野菜を売り出す」などの意見があった。

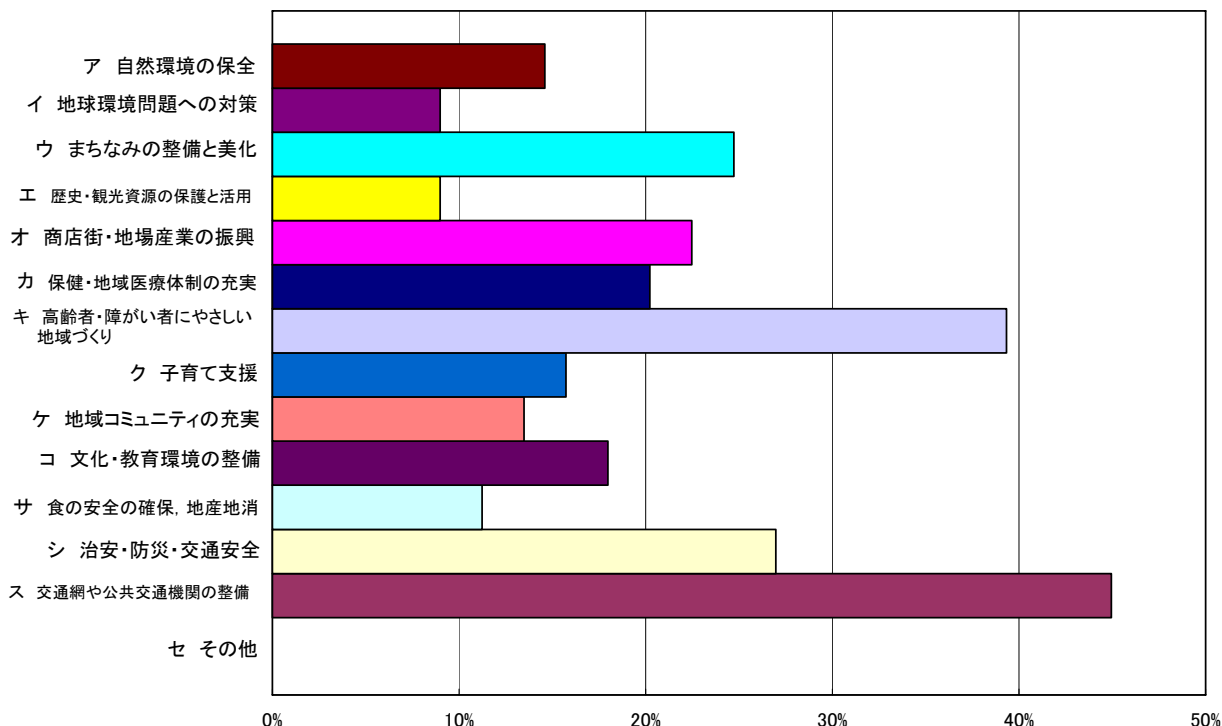
⇒素案への反映状況

地域別の取組方針の「(2)下鳥羽・横大路・淀地域」に以下の内容を盛り込んだ。

- ・「鳥羽街道(旧鳥羽の作り道)の観光PR」について、「●地域の歴史資源の豊かさをつなげるまちづくり」の「・地域の歴史を知り、学び、地域の魅力や愛着を育てる」の例示として、「旧街道筋を活かした回遊ルートの設定」を盛り込んだ。
- ・「地域のブランド野菜を売り出す」について、「●地域の歴史資源の豊かさをつなげるまちづくり」の「・地域の農作物(地場野菜)の活用」の例示として、「地場野菜(淀大根、九条ねぎ)や加工品等の販売、朝市等の開催」を盛り込んだ。

※その他、「行政の取組」や「行政と住民の協働の取組」等は区全域の取組方針に反映

問1:10年後に向けて重要だと思うこと(下鳥羽・横大路・淀地域)



## ○久我・羽束師地域

「ス 交通網や公共交通機関の整備」を選んだ方が回答者の66%と突出している。「鉄道駅まで遠く、バスも本数が少ない」うえ、「主要道路が狭くて渋滞する。また歩道がなく危険」という道路状況である。提案として、「高齢化を見据え、①小型バスで本数増、②大型タクシーの路線化、③元気な高齢者活用によるバス運営」、「周辺地区の交通網整備や公共交通機関の充実を図り、中心部へスムーズに移動できるように」などの意見があった。その他、特徴的な意見としては、「ア 自然環境の保全」(32%)で、「田畑がある自然な環境は子育てに良い」、「農地が宅地にかわりつつあるので、自然を残してほしい」などの意見、「ウ まちなみの整備と美化」(24%)で、「区画整理等をして緑地や公園の確保に努め、空間のあるまちなみを」、「開発業者任せではない計画的なまちづくりが必要」などの意見、「ケ 地域コミュニティの充実」(17%)では、「外部からの流入が多いのでコミュニティの充実を」などの意見、「サ 食の安全の確保、地産地消」(12%)では、「久我の伝統的野菜をもっと広めるために、地域のスーパーなどにも久我菜を置くようにする」などの意見があった。

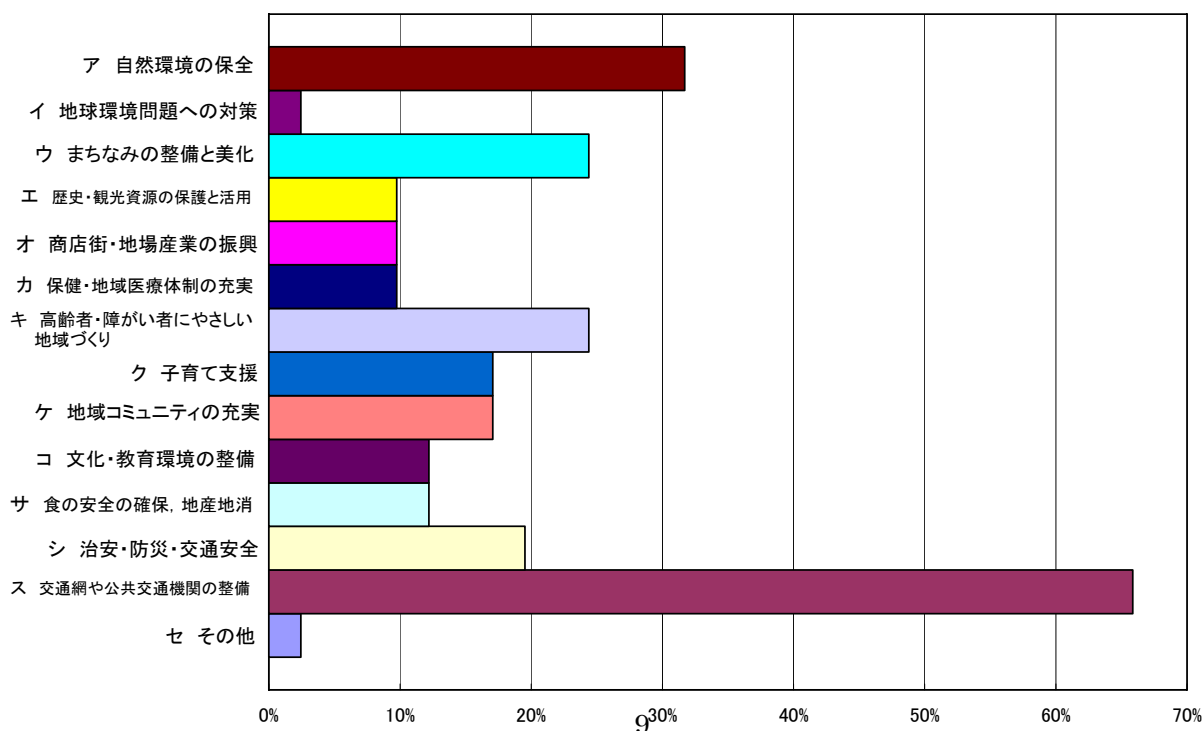
### ⇒素案への反映状況

地域別の取組方針の「(3) 久我・羽束師地域」に以下の内容を盛り込んだ。

- ・「計画的なまちづくり」について、「●安心・安全で住まい続けられるまちづくり」の「・安心・安全な暮らしができるまちづくりの促進」の例示として「地区計画、景観まちづくりのための協定づくり」を盛り込んだ。
- ・「コミュニティの充実（外部からの流入増への対処として）」について、「●人とひとのつながりを大切にしまちづくり」に「・住民同士が交流し憩える場づくり」を、「・地域全体で子どもたちの見守り」の例示として「若い世代の参加促進」をそれぞれ盛り込んだ。
- ・「農地の保全」について、「●まちの身近な自然や歴史、文化をつなげるまちづくり」に「・地域の自然、農業を活かした体験型学習の取組」、「・美しい水辺環境や田園風景を守るための美化活動等の取組」を盛り込んだ。

※その他、「行政の取組」や「行政と住民の協働の取組」等は区全域の取組方針に反映

問1:10年後に向けて重要だと思うこと(久我・羽束師地域)

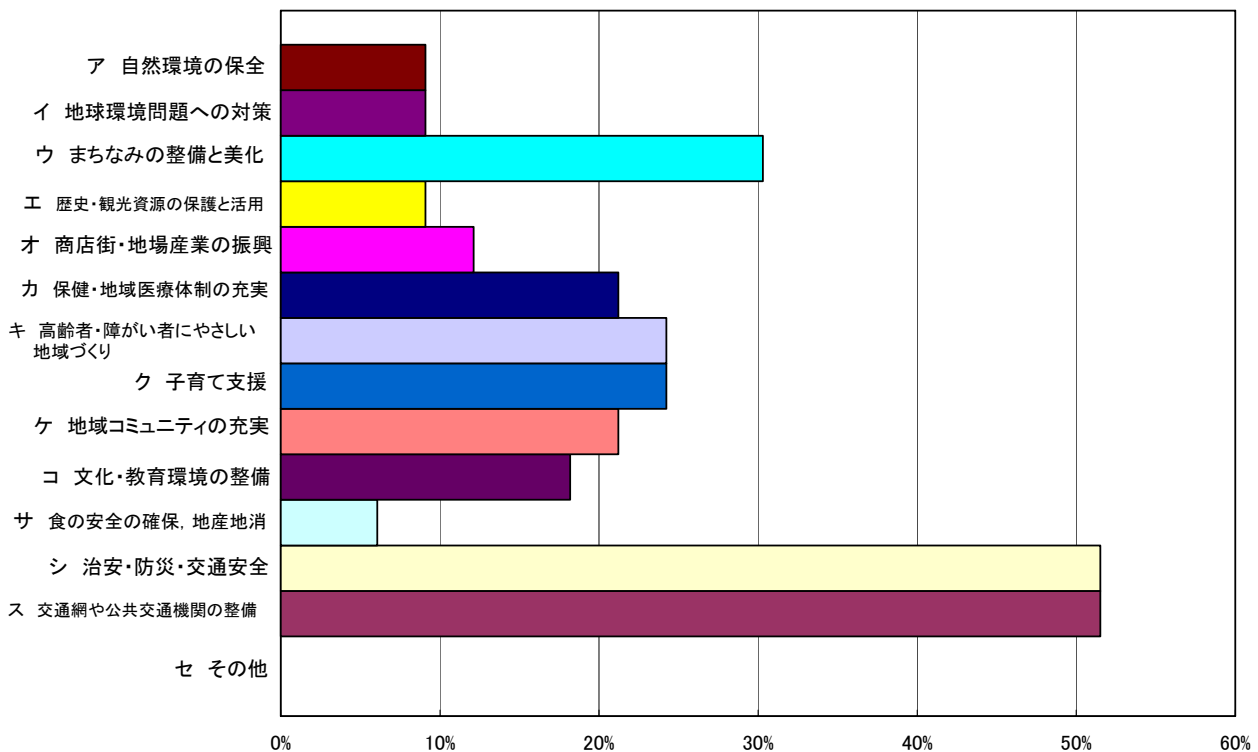


○向島地域

半数を超える方が「シ 治安・防災・交通安全」と「ス 交通網や公共交通機関の整備」を選んでおり、「ウ まちなみの整備と美化」(30%)が続いている。特徴的な意見としては、「シ 治安・防災・交通安全」では、「道路幅の狭いところが多くあるので広げたい」、「ニュータウンの中では治安が悪く、自転車盗難やひったくりが多く、なくしていきたい」、「ス 交通網や公共交通機関の整備」では、「高齢者もスムーズに動けるように地域内に小型バスを」、「宇治川から南に市バスを入れてほしい」などの意見、「ウ まちなみの整備と美化」では、「向島地域のまちなみの美しさ、特徴をまとめてアピールしたい」などがあつた。また、「ク 子育て支援」(24%)も他の地域と比べて多く、「サークル活動等の区支援や活動をする為の提案などあれば良い」、「親子で遊べる(交流できる)場所の提供を続けてほしい」、「将来の人材の育成」などの意見があつた。その他、「(キ)高齢者・障がい者にやさしい地域づくり」(24%)では、「認知症の高齢者、一人暮らしの高齢者にやさしい地域づくり」などの意見があつた。

⇒素案への反映状況  
 地域別方針「(4) 向島地域」に以下の内容を盛り込んだ。  
 ・「向島のまちなみや特徴をPR」について、「●まちの身近な自然や歴史、文化をつなげるまちづくり」に「・向島の旧い町並み等歴史的価値のアピール」という項目を追加した。  
 ・「子育てサークルの支援や親子で遊べる場所づくり」について、「●豊かな暮らしを支える活発な交流のあるまちづくり」に「・多世代(親子、親同士、子ども同士)が交流できる場づくり」を盛り込んだ。  
 ※その他、「行政の取組」や「行政と住民の協働の取組」等は区全域の取組方針に反映

問1:10年後に向けて重要だと思うこと(向島地域)



○深草地域

「キ 高齢者・障がい者にやさしい地域づくり」が43%と最も多く、以下、「シ 治安・防災・交通安全」(35%)、「ア 自然環境の保全」と「ス 交通網や公共交通機関の整備」(いずれも30%)が続いている。「キ 高齢者・障がい者にやさしい地域づくり」では、「高齢者が気軽に集まる場所がほしい」、「地域の(福祉)施設との交流でノウハウを学ぶ」、「自治会等や社協が一層協力する」、「歩道の段差の解消や駅へのエレベーターの設置」などの意見があり、「シ 治安・防災・交通安全」では、「大型車の迂回禁止か又は全車を一方通行にし、安全に歩ける生活道路に戻す」、「駐輪場を作る(特に駅)」など、「ア 自然環境の保全」では、「稲荷山と深草の山里、竹林を残してほしい」、「七瀬川を美しくする(雨の日に汚水が流れる。油まじりの悪臭がする)」、「ス 交通網や公共交通機関の整備」では、「坂道が多いが交通手段がなくバスを走らせてほしい」、「東西の移動をもう少しスムーズに」などの意見があった。その他、特徴的な意見としては、「疏水を生かして舟を流して観光・歴史の町を作してほしい」、「墨染商店街、本町商店街の活性化」、「竹炭や土地の新鮮な野菜をイベント等でもっとアピールする」などの意見があった。

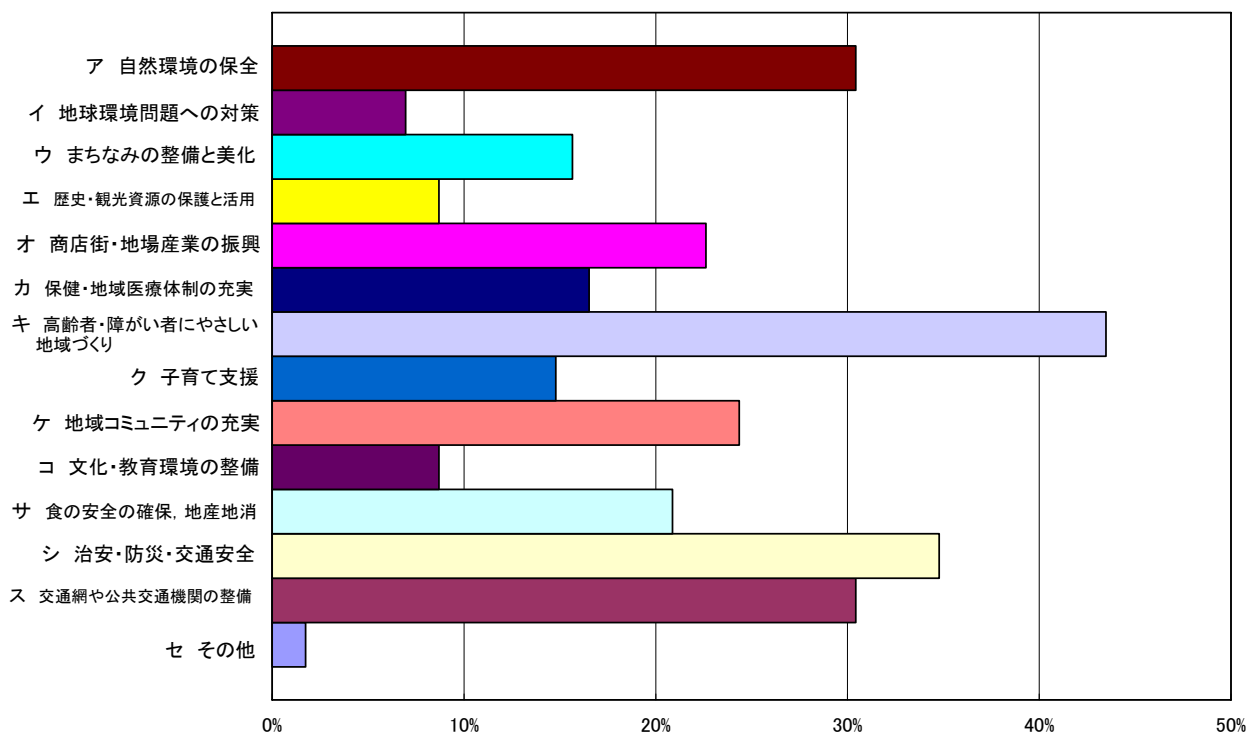
⇒素案への反映状況

地域別の取組方針「(5) 深草地域」に以下の内容を盛り込んだ。

- ・「自治会等や社協の連携」について、「●「地域と「ひと」のつながりが実感できるまちづくり」に「・地域活動の横のつながりをつくる交流の場づくり」を盛り込んだ。
- ・「本町商店街の活性化」について、「●本町通境界のにぎわいが見えるまちづくり」を盛り込んだ。
- ・「稲荷山と深草の山里、竹林の保全」について、「●自然・歴史・環境の豊かさを享受できるまちづくり」に「・深草トレイルの充実」、「・みんなで里山づくり」を盛り込んだ。

※その他、「行政の取組」や「行政と住民の協働の取組」等は区全域の取組方針に反映

問1:10年後に向けて重要だと思うこと(深草地域)



## ○醍醐地域

「キ 高齢者・障がい者にやさしい地域づくり」が49%で最も多く、「シ 治安・防災・交通安全」(36%),「カ 保健・地域医療体制の充実」(34%)が続く。「キ 高齢者・障がい者にやさしい地域づくり」では、「おしゃべりやお茶ができるような気楽な場所があれば」、「福祉施設の充実が必要」、「道路の段差をなくす」、「子どもから高齢者までともに交流できる地域に」という意見があり、「シ 治安・防災・交通安全」では、「醍醐又は石田へ大型交番を設置してほしい」、「昔からの家屋が多くて災害等が心配」、などの意見、「カ 保健・地域医療体制の充実」では、高齢化を背景に、「伏見・醍醐地域の総合病院を核としたネットワークづくり」などの意見があった。その他、特徴的な意見としては、「(ア) 自然環境の保全」(24%)で「宅地造成が進み自然が少なくなっている」、「身近な山や森、川を健全に管理」などの意見、「(ス) 交通網や公共交通機関の整備」では、「醍醐コミュニティバスの継続」などの意見があった。

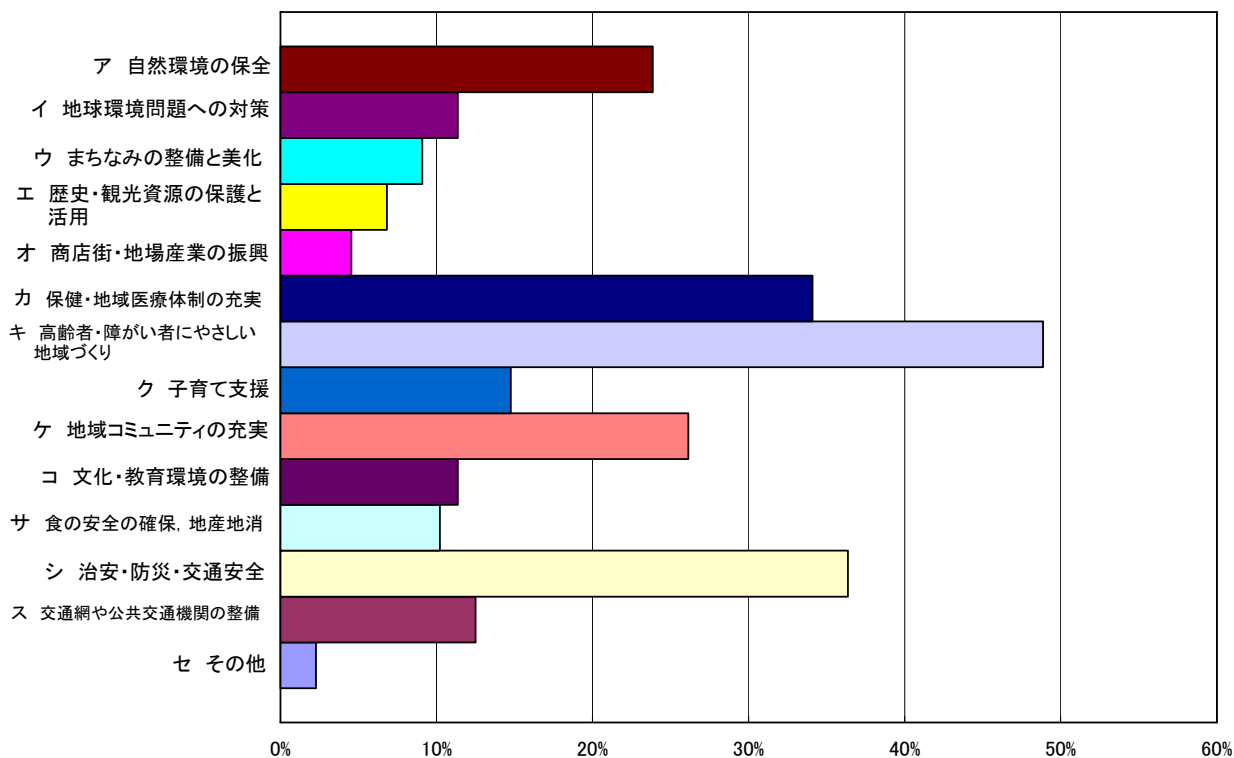
### ⇒素案への反映状況

地域別の取組方針「(6) 醍醐地域」に、以下の内容を盛り込んだ。

- ・「子どもから高齢者までともに交流できる地域」について、「●安心安全な暮らしを支えあう コミュニティを大切にしまちづくり」に「・お年寄りや若手等誰もが交流できる場所づくり」を盛り込んだ。
- ・「身近な山や森、川を健全に管理」について、「●身近な自然や環境を大切にしまちづくり」に「・美しい水辺環境を守るための美化活動等の取組」、「・河川をきれいにして生物が棲める環境再生」を盛り込んだ。

※その他、「行政の取組」や「行政と住民の協働の取組」等は区全域の取組方針に反映

問1:10年後に向けて重要だと思うこと(醍醐地域)



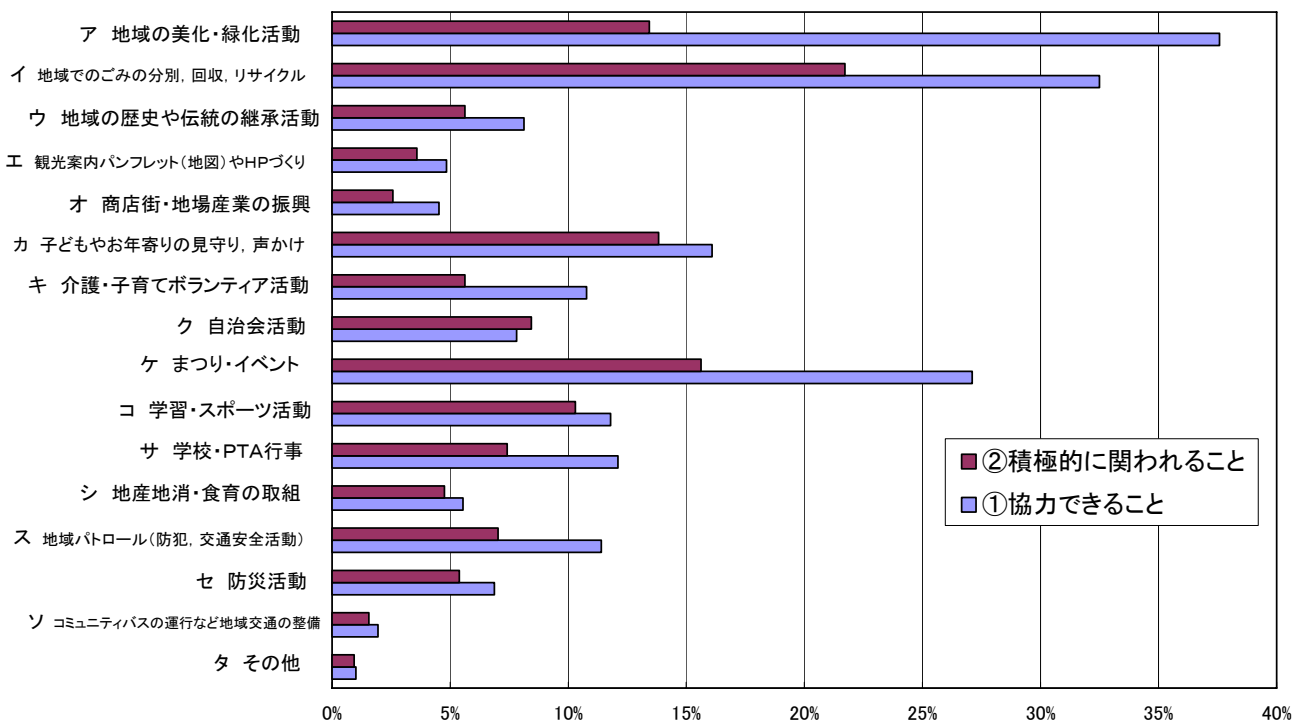
(1) あなたができると思う地域活動〔問2〕

ア 全体の概要

「① 協力（参加）できると思うこと」で最も多かったのは、「ア 地域の美化・緑化活動」（38％）で、以下、「イ 地域でのごみの分別、回収、リサイクル」（33％）、「ケ まつり・イベント」（27％）と続く。その他、1割を超えているものは、「カ 子どもやお年寄りの見守り、声かけ」（16％）、「サ 学校・PTA行事」（12％）、「コ 学習・スポーツ活動」（12％）、「ス 地域パトロール（防犯・交通安全活動）」（11％）、「キ 介護・子育てボランティア活動」（11％）である。この中には、既に取り組んでいることも多いと思われる。

一方、「② 積極的（主体的）に関われると思うこと」では、「イ 地域でのごみの分別、回収、リサイクル」（22％）が最も多く、「ア 地域の美化・緑化活動」（13％）は大きく割合を下げて4番目になっている。これは、ごみの分別等が個々人の主体的な行動で、美化・緑化活動が地域単位、グループ単位で実施する性格を持っているためと思われる。また、すべての項目で、②は①を下回っているが、「カ 子どもやお年寄りの見守り、声かけ」（14％）、「コ 学習・スポーツ活動」（10％）、「セ 防災活動」（5％）などは、他の項目に比べて①と比較した②の割合が高くなっている。

問2: あなたができると思う地域活動(一般全体)

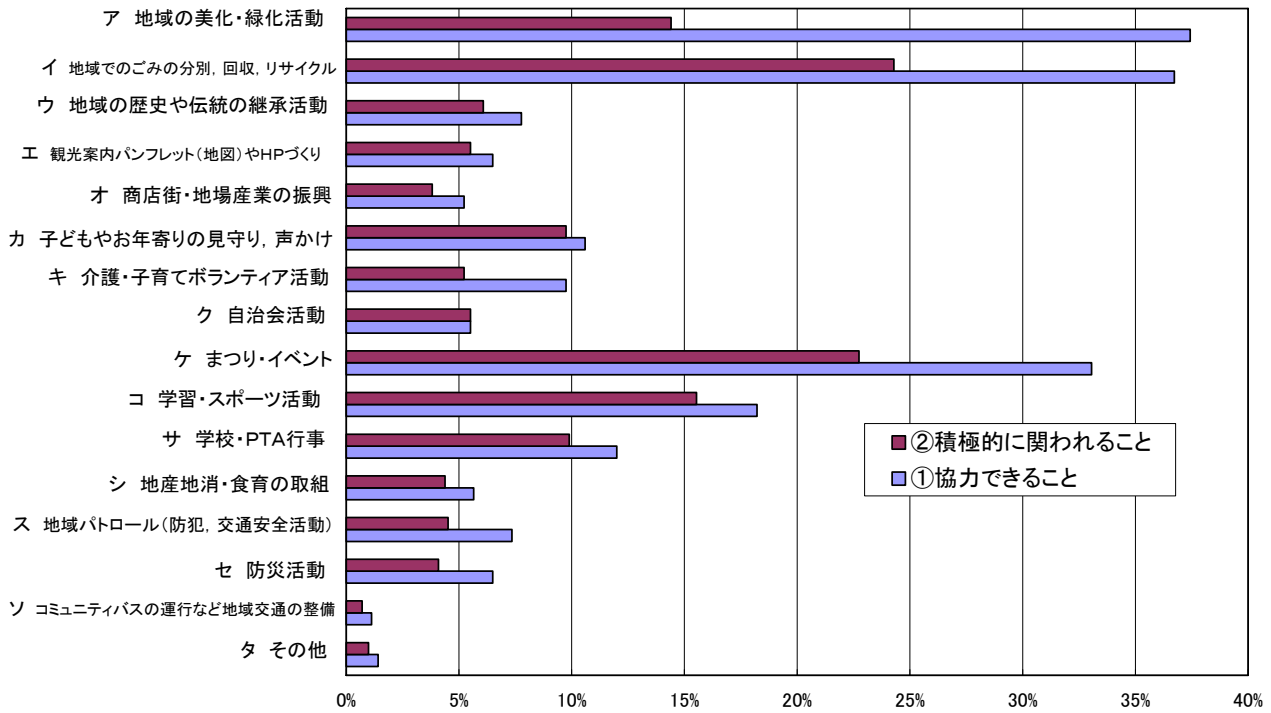


イ 年代別の特徴

○高校生・大学生

概ねの傾向は全体の傾向とあまり変わらないが、他の年代に比べて、観光や商業、イベントなどの賑わいづくりについて、積極的に関われるとした割合が多い。逆に、「カ 子どもやお年寄りの見守り、声かけ」は他の年代に比べて協力できるとした割合、積極的に関われるとした割合が少なくなっている。

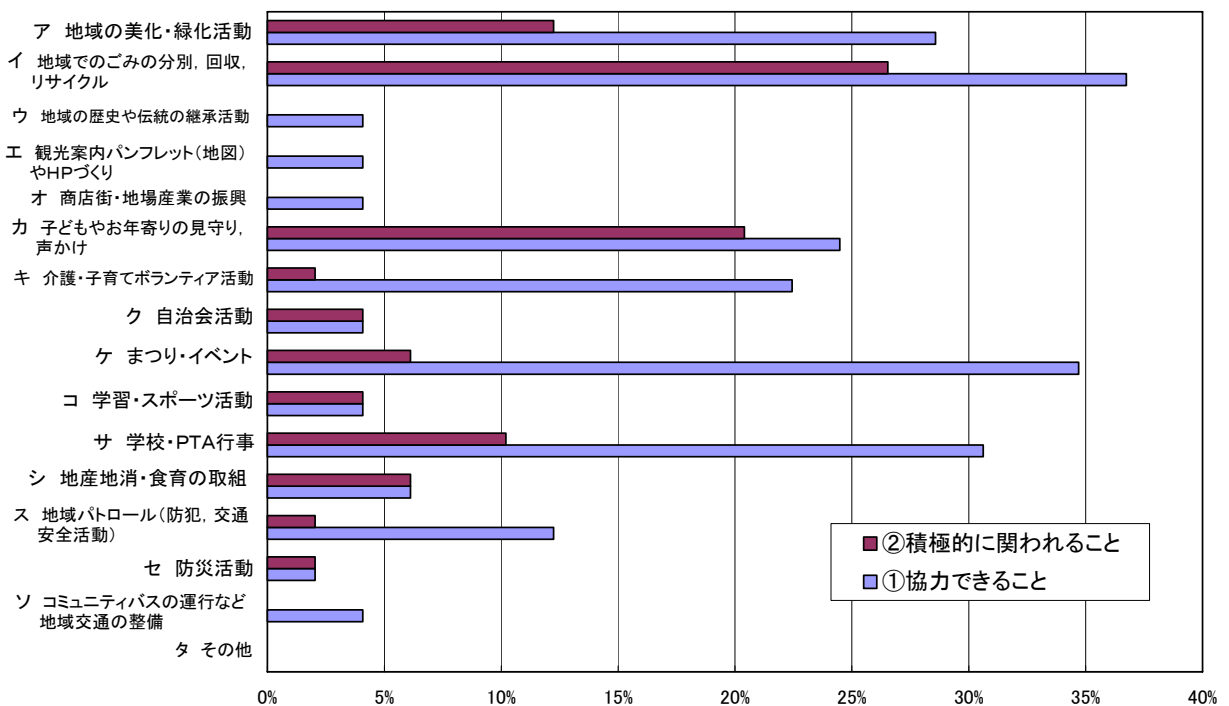
問2:あなたができると思う地域活動(高校生・大学生)



○40歳代以下(高校生・大学生を除く)

「イ 地域でのごみの分別, 回収, リサイクル」で, 積極的に関わるとした割合が他の年代と比べて最も多い(27%)。また, それ以外では, 「カ 子どもやお年寄りの見守り, 声かけ」を除いては, 全体的に, 積極的に関わるとする割合が低くなっている。

問2:あなたができると思う地域活動(40歳代以下)



## ○50歳代以上

他の年代に比べ、「ク 自治会活動」、「ス 地域パトロール(防犯, 交通安全活動)」、「セ 防災活動」について①, ②とも多くなっている。とりわけ、「ク 自治会活動」は、②の積極的に関われるとする割合が①を上回っており、実際に役員等で中心となって関わっている方が多いと推察される。

問2:あなたができると思う地域活動(50歳代以上)

